



11月 てつなぎ



◇たのしいことがいっぱい！

急に、朝晩冷え込むようになりました。日中は日差しもあり暖かく園庭で遊んだり、散歩に出かけたりして過ごしています。空の色、木々の色づき、空気のおいなど、全身で秋を満喫できたらいいなと思っています。身近な秋を子どもたちと共有していきたいです。

遠足

目的地は、いつもの散歩コースや公園です。しかしみんなウキウキ。コロナ感染にも配慮しながら、場所や時間をずらして、弁当を食べました。美味しそうな弁当を友達同士見せ合ったり、「先生みて！」と見せに来てくれたり、あまりの可愛さになかなか手が付けられずにいる子も…。食べやすい大きさのおにぎり、おかずと、どの子も味わって食べていました。子どもたちの嗜好を考え、弁当を作っていたいただきありがとうございました。子どもたちもよほどうれしかった様子で、お迎え時には「ママ、弁当ありがとう、美味しかったよ。」とお礼を言う子どもたちの姿はとても素敵でした。

いもほり

肥料袋で栽培していた、サツマイモの収穫を、園庭で行いました。大きなイモは、幼虫に見事に食べられていてびっくりです。小さなイモが数個収穫できました。自分でとったイモを大事そうに持っている子、細い根のようなものも「先生とれたよ」と持ってきてくれる子、また、土の中からたくさんの幼虫が出てきて大興奮の子どもたち。翌日給食室で、フライドオサツを作っていたいただいて、いただきました。



体調管理に気をつけて…

気温の変化の激しい時期になります。下着は動きやすい薄手のものを着せ、上着で調節できるように配慮していただき、薄着の習慣をつけて丈夫な体作りをめざしていきたいと思えます。戸外から戻ったら、うがい手洗いの励行に心がけ、かぜの予防にも努めたいと思えます。

健康な体づくりが

かぜの予防に

気温が下がり、空気が乾燥してくると、気をつけたいかぜ。うがいと手洗いが、かぜの予防の基本です。習慣づけるようにしましょう。また、規則正しい生活で、ウイルスを寄せつけない強い体を作ること、大きなかぜ予防になります。ご家族みなさんで気をつけていきましょう。



足に合った靴で元気に遊ぼう！

つま先にゆとりがある

理想は5mm。すぐに成長することを考え、5～9mmのゆとりがあるものを。指が自由に動かせるように、つま先が広がって厚みがあることもだいじ。

調整ベルトがついている

足を固定し、足と靴を一体化させる。

柔らかく、クッション性のある靴底

足の動きにフィットする柔らかさと、地面からの衝撃を和らげるクッション性が必要。